

スクールカウンセラーだより No.5 (2022年1~3月号)

—— 教育相談室からのメッセージ ——



発行日：2022年1月20日
 発行者：荒川区立第三中学校（校長 小柴憲一）
 住所：〒116-0003 荒川区南千住 8-10-1
 電話：03-3801-5808（職員室）

若い人々のもつ可塑性と良い環境作り

年が明けてもう半月が経ちましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
 ワクチンも接種してヤレヤレと思った矢先、また大変な状況になってしまいました…。本当にいつまで続くのかと焦ってしまいますね。特に3年生にとってははいよいよ受験、自分の力で多くを切り拓かねばならない大切な時期に至りました。結局は試験当日の体調管理こそ、何よりも重要です。自分が希望する方向にうまく進めるよう祈っております。

さて私自身、こうした相談支援に携わってもう40年になりますが、医療 → 学生相談 → 開業相談 → スクールカウンセリングというように、様々な場を経て思うことが2つあります。第1は若い人々のもつ可塑性です。大人はいろんなことが固まってしまっかなか変化しにくいものですが、子どもや若者は違いますね。仮にどんなに大変なことや状況があっても、いろんな人や場との出会いで随分と変わってきます。あんなにかかった子どもたちがこんなにりっぱな人になった…とはよく耳にする言葉です（残念ながら逆もありますね）。

第2としては、そうは言っても家庭をはじめ、とりまく環境が良いものであるにこしたことはないですね。精神科臨床に携わっていると、親が不在だったりいつも口論やケンカでバタバタしていると、子どもはそこで何とか生きのびることに力を使い果たしてしまい、結局安心して自分自身をうまく成長させられない…といったこともよくあります。やはりまわりの顔色等伺うことなく、穏やかで温かな、何を言ってもOKな雰囲気のある家庭（もしくはそれに代わる場）があると、自分の心の拠り所にもなって良いですね。実は学校という場も同じで、良い環境（良い器）になっていると、そこに身を置くことでグーンと伸びるわけですが…。

カウンセラーとして大切に思うことは？と問われたら、私はこの「若い人々のもつ可塑性」と「良い環境作り」をしっかり挙げたいと思います。（平野 学）

カウンセラー
 （公認心理師・臨床心理士）

中島謙一郎（なかじまけんいちろう）
 木曜日 8:45 ~ 12:35 または
 14:30 ~ 17:00
 平野 学（ひらのまなぶ）
 金曜日 10:00 ~ 18:30

1月の予定
 中島 平野

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	▽13	○14	15
16	17	18	19	▽20	○21	22
23	24	25	26	▽27	○28	29
30	31					

2月の予定

中島 平野

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	▽3	○4	5
6	7	8	9	▽10	○11	12
13	14	15	16	▽17	○18	19
20	21	22	23	▽24	○25	26
27	28					

3月の予定

中島 平野

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	▽3	○4	5
6	7	8	9	▽10	○11	12
13	14	15	16	▽17	○18	19
20	21	22	23	▽24	○25	26
27	28	29	30	31		

▽は午前、△は午後の勤務となります。